

中古パソコン

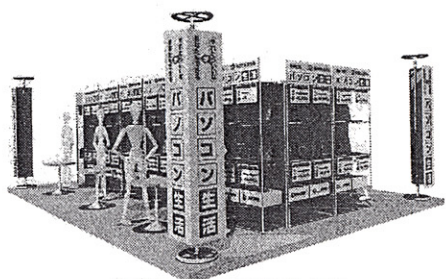
催事販売を拡大

リサイクル法にらみ全国展開

販売代理50店を募集

ブロードリンク(大阪市中央区、榊彰一社長、06・6229・2288)は中古パソコンの催事販売事業を全国展開する。近畿、首都圏を中心に大手スーパーやショッピングセンターなどの催事スペースを借り「ぼそこん生活」コーナーを運営してきたが、事業本格化に伴い全国50社程度の販売代理店を募集。10月からのパソコンリサイクル法導入を契機に盛り上がり予想される中古パソコン流通市場で、催事販売ルートを固めていく。

ブロードリンク



催事スペースで行う「ぼそこん生活」コーナー

(最終面に深層断面)
ブロードリンクは98年にウェブサイトを構築、関連システムの開発で創業。その後、通信機器・サービス、OA機器の販売や、中古パソコン・OA機器の買い取り、販売

事業に乗り出している。とくに中古パソコンの催事販売については先行し、イトーヨーカ堂、イズミヤ、ユニーなど大手スーパーやホームセンター、大型書店などに取引先が広がっている。あわせて良質中古パソコンの仕入れや商品チェック、消毒・クリーニングの体制、製品保証制度などを整備。今後、代理店を使った営業エリアの拡大にも十分対応できる

形ができあがった。中古パソコンの流通市場は00年以降、急速に拡大しておりパソコン初心者や2台、3台目のパソコンユーザーの需要が定着しつつある。加えて10月からパソコンリサイクル法が施行されるのに伴い、中古市場はさらに活性化すると見られる。リースアップ品などの中古パソコンは現在、ネットオークションや専門店を通じて多く販売されている。家電量販店などでも中古パソコンを手がけるところが出始めているが、常設コーナーを設けている店舗はまだ限られる。このため同社のようなバックアップ体制の

整った催事販売は、中古パソコン販売の新ルートとして注目される。